

▣ 害虫防除処理

害虫はいつの間にやら住みついています、 見かけても慌てず、早めにご相談下さい。

害虫が発生したから殺虫剤を買ってきて駆除—

それでは一時的な解決にしかありませんし、買って来た薬が害虫に合わず、駆除できないことも往々にしてあります。

害虫の防除(駆除と予防)は、専門的な知識をもつプロにお任せ下さい。

▣ 大切なのは、調査と適”剤”適所

すぐに薬剤を散布、と行きたいところですが、まずは調査が大切です。

ひと口に「ハエ」「ゴキブリ」「ネズミ」等といっても、様々な種類が存在し、それぞれに生態や有効な薬剤、駆除方法も異なります。

現在、どの場所にどれ位棲息しているのか、その行動範囲や侵入経路を調べる事も大切です。

このように、トラップや薬剤を用いる前にやるべき事が色々とあります。

また、水周りや食品周りでは用いるべきでない薬剤や、使用や保管に慎重にならなければならない薬剤もあります。

効果が高いからと、あまりに強力な薬剤や大量の薬剤を使うと、建物や環境、場合によっては人体に悪影響を及ぼす場合さえあります。

適”剤”適所、人や建物、環境への影響やリスクを最小限にしつつ、効果の高い薬剤を的確な場所へ、適切な分量だけ使用する事が大切です。

その他、侵入経路を塞いだり、棲み付く原因を改善するなどの予防的処置もあります。

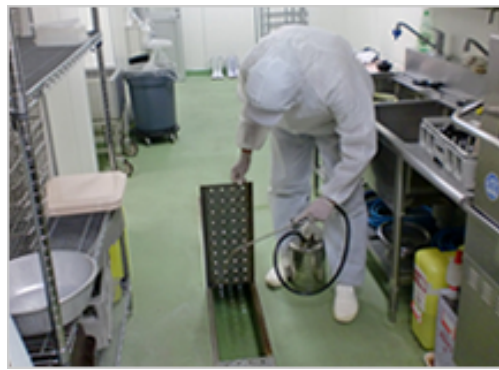
▣ 建物にも”掛かりつけ”が必要です！

建物や環境を人体、害虫を病原菌になぞらえると、害虫の防除というのは病気の時に医者に掛かるのと同じと考えられるのではないのでしょうか。

害虫発生⇒ 調査⇒ 薬剤、トラップ等の使用⇒ 経過観察、原因の排除など
(自覚症状) (診断) (治療、薬の処方)

害虫に対する本格的な対処には、専門的な知識や経験が重要となります。

害虫でお困りの際は、なるべく早くご相談ください。



▣ お客様はおまかせ頂くだけで結構です。

駆除作業は専門のスタッフにお任せ下さい

現場の確認、罌や薬剤の設置、追加、処分など、全ての作業を弊社のスタッフにて行ないますので、私達にお任せ頂くだけで大丈夫です。その後の駆除物の確認も不要です。

担当させていただきましたスタッフから、どのような状況だったかなど、作業報告書の提出と共に、分かり易くご説明させていただきます。

『増えてから』より『増える前』

害虫は一旦増えだすと、ものすごい勢いで増えていってしまいます。増えてしまってからでは駆除にも時間や費用が掛かってしまいます。特に春～夏に掛けて害虫が繁殖します。怪しい影を見かけたら、大切なお客様が減る前に御相談下さい。

侵入を防ぐ（捕虫器の設置、侵入防止工事）

飛来する虫を誘引捕獲する捕虫器の設置
ネズミなどが侵入する隙間を埋める工事
鳥よけネットの設置、忌避剤の施工など

昆虫、小動物、鳥類などでお困りでしたら、なんでもご相談下さい。

害虫は「増えてから」より「増える前」に対策することが一番効果的です。外部からの侵入経路を遮断したり、害虫を捕獲する装置の設置や忌避対策を行うことで嫌な害虫を見ずに安心して快適な空間を維持することができます。また、害虫の駆除費用などの削減にも最適です。

※ハト等は、法律(*1)によって「捕獲」「駆除」が禁止されておりますので、忌避剤などによる「追い払い」を行なう事になります。

【*1:「動物の愛護及び管理に関する法律」「鳥獣保護法」】